

No. 832

1969年回顧版

断

絶

~~598 A~~ 598 A  
598 A

衆議院総選挙で暮れようとしている1969年——

「安保」、「沖縄」で70年代の日本の進路が問われようとしています。

人々は現代を「管理社会」という。

企業のマンモス組織を支えるコンピューターはサラリーマンに冷徹な判断を下す。それはどこまでも合理的である。

若者はそうした会社に反逆した。1月東大事件、この時から大学はとどまることを知らぬ後退をつづけたのです。

日本の経済だけは着実に伸び富士と八幡の大型合併が実現したが、欠陥車やチクロなど底の浅い経済的一面ものぞかせました。

人類の夢、月着陸が実現、これもコンピューターの成果でした。

佐藤首相がアメリカを訪問し、72年核ぬき、本土なみで沖縄返還を取りつけてえたものの野党はこぞって攻撃、その評価は国民が下すことになったのです。